



パレットとやま

児童が小矢部川で水生生物や水質を調べました (小矢部川に学ぶ会)

7月28日(土)に、小矢部川に学ぶ会(以下、学ぶ会)が主催で、小矢部川の中流の2箇所川の水生生物や水質の調査を地元福岡小学校の児童と一緒に行いました。当日は、児童3名、保護者3名、学ぶ会会員6名が参加しました。水質調査は、COD(化学的酸素要求量)やアンモニア、透視度等を調べました。小矢部川の透視度は出水による濁りの影響で7月中旬の他の調査より高い値が、また猛暑による藻類の繁殖のため、昨年よりCODがやや高い値が観測されました。また、出水の影響で水生生物はあまりいませんでした。その中でも、「ややきれいな水」に棲むコガタシマトビケラやオオシマトビケラ、「きたない水」に棲むミズムシが石の下から見つかりました。学ぶ会吉田代表は『小矢部川は農業用水や生活排水の排水河川であるが、庄川の伏流水の影響で、思ったほど「きたない水」ではない。むしろ、生物については多様性のあるおもしろい川だと思っている。今後も継続して調査し、小矢部川の水質の状況を見ていきたい。』などと話していました。

富山河川国道事務所では、今後も継続して協力していきます。



水生生物調査 五位庄頭首工



水生生物判定 五位庄頭首工



水生生物調査 土屋橋



集合写真 土屋橋



国土交通省

富山河川国道事務所 河川管理課

〒930-8537 富山市奥田新町2番1号 Tel.076-443-4701 (代)

ホームページ：<http://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/>